

# 八広児童館指定管理者応募事業者概要

事業者名		株式会社小学館集英社プロダクション
1 利用者サービスの向上	(1) 利用者にとって平等に利用できる環境が整えられているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用しやすい環境整備</li> <li>・ホームページ等での情報発信</li> </ul>
	(2) 施設の設置目的を達成するための事業計画となっているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全・安心な居場所の提供</li> <li>・【小学生事業】スポーツ活動、美術・工作活動、集団あそび、自然体験活動等の実施</li> <li>・【中学生事業】ボランティア活動、スポーツ活動、フレンドサークル等実施、自主活動の場の提供</li> <li>・異年齢同士のふれ合いによる、子どもの自主性・主体性及び社会性を育てる。</li> </ul>
	(3) 利用者サービスの向上につながる独自の提案があり、実現が可能か	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のボランティアや職員による絵本の読み聞かせ（名称「おはなし会」）</li> <li>・声優による音楽と映像に合わせた読み聞かせ（名称「おはなし玉手箱」）</li> <li>・本部専門スタッフによるゲーム大会（名称「あそびの宝箱」）</li> </ul>
	(4) 利用者の要望・意見を聴くための手段と業務改善の取組があるか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の要望・意見を収集し迅速に対応する。</li> <li>・サービスの向上、運営方針に沿った環境づくりへの反映</li> <li>・アンケートの実施</li> <li>・意見箱の設置</li> </ul>
	(5) 配慮を必要とする子どもへの対応（体制、研修、職員育成等）が考えられているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭・学校機関・職員チームとの情報共有の徹底</li> <li>・保護者との定期的な連絡や面談により、児童の発達を支援</li> <li>・職員会議を通じた事例検討会等の研修</li> </ul>
	(6) 待機児童や小学校高学年に対する学童クラブを補完する事業の提案が充実しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ランドセル預かり事業の実施（待機児童や小学校高学年）</li> </ul>
	(7) 地域子育て支援拠点事業及び利用者支援事業の内容が妥当であるか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者支援専門員の配置</li> <li>・関係機関と情報を共有し、地域で支援する体制づくり</li> <li>・年齢ごとの乳幼児事業は幼児教室、保育園の運営ノウハウを活かしたプログラムの提供</li> <li>・月齢別にクラス分けした「親子ひろば」の開設</li> <li>・子育て親子の来館を促す企画の実施</li> </ul>
2 効率的・効果的な施設の運営	(1) 施設の設置目的を踏まえた管理・運営方針となっているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・墨田区児童館条例、事業者の運営方針に基づき、子ども同士、親子、地域の交流が深まる空間となるよう努める。</li> <li>・墨田区次世代育成支援行動計画に掲げられた基本理念を反映させる。</li> </ul>
	(2) 施設の維持管理経費を節減するための積極的な取組があるか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境負荷の低減に努めた運営を行う。</li> <li>・省エネルギー・省資源・リサイクルの推進</li> <li>・設備管理の日常予防による経費削減、効率化</li> </ul>
	(3) 提案額は、事業計画を実現するための適正な額となっているか	<p>【指定管理料】 61,280,286円</p>
	(4) 区民の雇用や区内企業の活用を図る取組があるか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調達先決定の際には、経費削減と地元企業への配慮バランスを重視</li> <li>・区民の積極的な雇用</li> </ul>
	(5) 利用者の増加策や施設稼働率（利用率）向上への取組は効果的か	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページの開設、おたよりの発行及び掲示板の活用</li> <li>・町内会、学校、商店街等近隣企業と連携した、情報提供の場の拡大</li> <li>・地域活動への参加や児童館が地域の憩いの場となる事業を展開</li> </ul>
	(6) 地域住民や保護者との交流・連携を促進する取組の内容は充実しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域清掃活動等協力</li> <li>・年末見回り組の待機場所・町会の集会場など、スペースの提供協力</li> </ul>
3 事業計画の遂行能力	(1) 経営状況及び財政基盤は安定しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己資本比率 平成27年度 64.9%</li> <li>・経常損益 平成26年度 216,788千円、27年度 461,034千円</li> </ul>
	(2) 職員構成、職員数及び組織の管理・運営体制は適切か	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常勤8名（館長、児童館主任、児童館3名、学童3名）</li> <li>・非常勤7名（児童館4名、学童3名）</li> <li>・区が求める資格要件を満たした者を配置</li> </ul>
	(3) 管理責任者及び職員の資格や経験は適切であり、職員のスキルアップに向けた取組は十分か	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育・保育に関する幅広い研修への受講機会を設ける。</li> <li>・採用時に、個人情報保護、安全管理等及び墨田区の関連条例の理解等の研修</li> <li>・目標管理制度を導入</li> <li>・利用者支援専門員等資格要件を満たした職員を配置</li> </ul>
	(4) 個人情報保護の徹底及び積極的な情報公開を行う計画となっているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「情報セキュリティ緊急時対応マニュアル」に則り、迅速に対応できるよう、周知徹底する。</li> <li>・公開請求に迅速に対応、施設運営の透明性確保に取り組む。</li> </ul>
	(5) 災害その他緊急時の危機管理体制及び苦情処理体制は明確か	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害・事故・不審者・虐待・感染症・食中毒・食品衛生管理・アレルギー対応等に対応した独自の安全管理基本マニュアルを設置</li> <li>・避難訓練の年間計画を作成、地震・火災・不審者侵入などの避難訓練を実施</li> <li>・学校・地域全体と一体となった避難訓練、地域と連携した防犯</li> </ul>
	(6) 同種事業に関する他の自治体での実績の有無、本区での実績の有無	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本区では平成24年度から八広児童館を運営</li> <li>・都内では練馬区で児童館を運営</li> </ul>